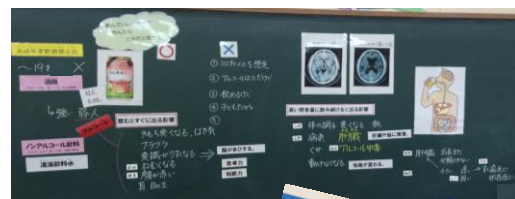


単元名 病気の予防「飲酒の害」	
日時：平成 29 年 6 月 28 日 場所：和歌山市立中之島小学校 6 年 1 組 学級：6 年 1 組 21 名（男子 10 名 女子 11 名） 授業者：南方 美紀	
こんな授業に・・・ 飲酒が心身の健康に及ぼす害について、ロールプレイングを用いて、主体的且つ体験的に学習し、勧められた際にはっきり断ることのできる力を身につけさせたい。	
課題・・・お酒には、どんな害があるのだろう。	
展開 (時間)	学習活動
導入 5 分	1. お酒やノンアルコール飲料、清涼飲料水（5本）をグループで相談し、仲間分けをする。 2. どんな仲間に分けたかを発表する。
展開 35 分	3. 未成年者飲酒禁止法を知り、ノンアルコール飲料は、飲んでもよいか、飲んだらだめかを考える。 4. お酒について知っていることを発表する。 5. お酒に含まれるアルコールが及ぼす影響について学ぶ。 <ul style="list-style-type: none"> ・飲酒によってすぐに現れる影響 ・多量に長期間飲み続けることで起こる影響 6. お酒を使った実験を見る。
まとめ 5 分	7. 飲酒を勧められた時の断り方を考える。 個人→ロールプレイ 8. 考えた断り方を発表する。 9. 本時の学習の振り返りをする。



授業の様子

今の自分たちにとって、極々微量のアルコールでも害があることや、アルコールの開始時期が早ければ早いほど、病気になるリスクが高くなることを学んだ。また、自分たちはアルコール処理能力が低く、肝臓や脳に障害が起こったりしやすく、大人でも大量に長期間飲み続けると、性格が変わったり、記憶力や考える力、意欲が低下したりすることを学んだ。本時で学習したことを整理しながら、子どもの立場で飲酒をしない理由を考え、ワークシートに書かせた。

- ・ノンアルコールでもアルコールが入っているとは知らなかったのでびっくりしました。
- ・ノンアルコールでも 0.00%に満たない量のアルコールが入っていることにおどろきました。後、大人になってから飲みたいと思います。
- ・大人になってもお酒には気をつけようと思った。
- ・お父さんは飲んでいるけど、肝臓が悪くなったりするのは嫌なので飲みたくないです。
- ・子どもでも絶対に飲んではいけないけど、大人になっても飲まない方がいいから飲まないように気をつけたいです。
- ・私は将来、お酒は飲みたくないと思っています。理由は今日やったことを聞いていたら飲む気がしなくなりました。
- ・もし自分が20歳になったら飲むかもしれないけど、ゆっくり少しずつ飲もうと思った。
- ・ぼくは必ず絶対20歳になるまで、お酒やノンアルコールビールを飲みません！

授業を通して（成果・課題）

- ・まだまだ子どもにとって身近なことではないが、1000分の1以下を表記していないノンアルコール飲料を取り上げ、「飲んでもよいか、飲んだらだめか」について考えることで、子どもの立場から「飲酒」についてしっかり考えることができた。
- ・学習したことをもとに、勧められた時の断り方を考えさせた後、ペアで断り方を試したり、代表者と教師の模範を見ながら、良かったところや気づいたことを出し合わせたりした。実際に誘われた際、はっきりと断るという経験をさせることができたと考える。
- ・導入に行ったお酒やノンアルコール飲料、清涼飲料水をグループで相談し、仲間分けをする活動であるが、最後のロールプレイングの時間を十分確保するため、省いてもよかったと思う。